



第45回 地域支え合い研究会

医師会の取り組む社会的処方

～国のモデル事業から、地域での「社会的処方」の実践を探る～

講師：（一社）宇都宮市医師会 事務局 松澤 英克

令和2年7月に取り纏められた「経済財政運営と改革の基本方針（骨太の方針）2020」の中で、「かかりつけ医等が患者の社会生活面の課題にも目を向け、地域社会における様々な支援へと繋げる取組（いわゆる「社会的処方」）についてモデル事業を実施する」と明記されました。これを受け、宇都宮市医師会では、栃木県保険者協議会、宇都宮市、宇都宮市医療保健事業団と協働で、「特定健診・特定保健指導」のスキームを活用した、「地域における社会的処方の実践」に関するモデル事業を実施します。英国から始まった「社会的処方」が、日本の制度や医療・介護連携（地域包括ケアシステム）、地域づくり等といった取組みの中でどう実践出来るかについて、モデル事業を通してその可能性と課題を探ります。

※定員は通常の1/2に制限しています。事前申込みの上、マスク着用での参加をお願いします。

日時 2021年 6月19日（土） 午後6時より

場所 西原地域コミュニティセンター2階 AB 会議室

宇都宮市西原 2-5-42（西原小学校敷地内）

会費 300円（資料印刷代、飲物代）

主催 地域支え合い研究会

後援 西原地区連合自治会、西原地区社会福祉協議会

申込み メールまたはFax(028-638-2177)にて、福田まで

（メールアドレス sasaeaikenyukai@gmail.com）



FB ページ

地域支え合い研究会：村井邦彦（村井クリニック院長）・福田智恵（西原地区 090-1794-1221）

第45回 地域支え合い研究会 申込書

※メールまたはFax（028-638-2177）にて、下記内容を記載の上、お申込ください。

氏名	コロナ対応:必ず連絡の取れる連絡先 電話 携帯	所属（自治会・団体など）
住所	メールアドレス	
参加の動機	リアル参加希望 ・ ZOOM参加希望 (後日URLをお知らせします)	